

会議録 (グループホームうみかわ 運営推進会議)

作成日 令和6年3月25日

期 日	令和 6年 3月 25日 (月)	時 間	午後 14時 00分～午後 15時 00分
場 所	西海公民館		
出席者 (名)	利用者・家族	0名 (利用者) 1名 (家族)	
	地域代表者	3名	
	市職員	1名	
	包括職員	1名	
	法人役員	0名	
	施設職員	1名	

会議要旨

議 題 (テーマ)	① 入居者様の状況について
	② 前回の運営会議からの動きについて
	③ 意見交換
	④
	⑤
	<p>① について</p> <p>入居者 18名 平均介護度 2.5 平均年齢 87.8歳 待機者数 65名 R6.3.24現在 入退所なし。 事故報告 (1件)</p> <p>2月25日 5:50 自室にてベットから降りようとして転倒。左頬表皮剥離。出血あり。糸魚川病院救外受診。CTにて右脳に出血あり。脳外科の医師不在にて県立中央病院に、職員同乗して救急車で受診。県立中央病院に家族来てもらう。急性硬膜下血腫の診断。今回のものか以前のものか不明。転倒より6時間以上たち出血拡大なく、麻痺等もない為、うみかわに家族運転にて戻ってくる。</p> <p>26日県立中央病院より糸魚川病院に経過をみるよう話あり。糸魚川病院受診。家族同席。CT、採血、左頬の処置おこなう。血小板の数値が低い。自然に内出血が出来てしまう状態。左脳に萎縮による隙間があり少し出血ある。血液サラサラの薬中止。</p> <p>27日も受診の指示あり糸魚川病院受診。家族同席。傷の処置方法の説明ある。転倒した日より顔面全体の腫れ、皮膚が弱いため内出血部分の表皮剥離が数ヶ所。ガーゼを固定したテープを剥がすだけで表皮剥離が出来てしまう状態。本人もガーゼ固定すると手で構い、更に皮膚状態悪化。ガーゼ交換の際、痛み強く、職員二人がかりで、殴られたり噛まれたりする。</p> <p>29日よりガーゼの使用は最小限にする。</p> <p>以前より転倒を繰り返しており、最近では夜間も頻回にセンサー鳴り、1時間おき、日によっては30分おきくらいにトイレに通っている。精神科も受診しているが、薬のコントロールが難しい。</p>

今回はセンサーが重なり、他の入居者の対応中におきてしまっている。ジョイントマットを部屋の床に敷き、その上にマットレスをひいて対応。

インシデント

2月0件

3月3件

- ・ベットから降りようとして転倒。センサー使用して対応。けがなし（同じ入居者2件）
- ・ベットから降りようとして転倒。センサー使用しているが、他の入居者対応にて間に合わず。

② について

(行事等)

- ・1月24日 青海認知症カフェ見学（市振地区）
- ・2月3日 節分
- ・3月3日 ひな祭り
- ・3月8日 認知症カフェ

(うみかわ便り)

2月・3月号ご家族に郵送

(感染症関連)

- 2月8日 職員1名 家族コロナウイルス感染 2月11日まで自宅療養
- 2月28日 職員1名 家族インフルエンザA型感染
- 2月28日 職員1名 家族コロナウイルス感染 3月2日まで自宅待機
3月3日コロナウイルス感染し、3月10日まで自宅療養
- 3月17日 職員1名 新型コロナウイルス感染 3月24日まで自宅待機

(活動報告)

- ・誕生日会（誕生日ごとに計画・開催）
- ・市内ドライブや買い物随時実施。

(あったカフェ・認知症カフェ)

- ・平牛地区の平牛にっこりサロンにて3月8日実施。

認知症サポーター講座として、アイン薬局の協力を経て薬の話。包括より糸魚川市の取り組みの説明。困ったときの相談場所の話、寸劇での在宅でスムーズな受診への進め方等行った。

参加者からでる質問を聞きながら、地域の方が感じている事など聞くことができてとても勉強になった。来年度も地域に出向き、市、包括や集落支援員と連携を取りながら実施していきたいと思う。

(新型コロナウイルスの対応)

- ・4月より、玄関での面会から会議室での面会に変更。職員の新型コロナウイルス感染の対応もインフルエンザと同じ対応となる。家族に陽性者が出ていても本人が症状等なければ、N95マスクの着用などの対応をして出勤となる。

③ について

意見交換

- ・他のグループホームにて、家族会の再開を検討しているところがある。家族、入居者と一緒に掃除をしたり、会食したりと家族同士の交流も必要。施設への要望や事故のリスクの共有もできる。
- ・定期受診は家族なのに、面会はできないことに疑問を感じるといった話も聞く。
- ・今後の面会対応は。

⇒4月より会議室での面会をおこなっていく。

<ul style="list-style-type: none">・入居者の自宅外出についてはどうですか。 <p>⇒自宅外出となると、飲食の問題が必ず出てくる。飲食を伴わない外出なら可能と思うが、随時、検討していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・介護度が、1から5までいるが、差は感じるか <p>⇒1から5までいるが、自力で食事をとられたり、歩いている方もおられ、大きな対応の差は感じられない。</p> <p>入居者外食に出たが、普段細かく調理したものしか食べれない方も、好きなものは、むせる事もなく喜んで食されている。</p> <ul style="list-style-type: none">・小学校などの子供との交流はどうですか。 <p>⇒今年度は、白嶺高校の生徒とオンラインにて交流を持つことができている。</p> <ul style="list-style-type: none">・コロナは0になることはない。かといってクラスターはこわい。機器を活用しての交流と思う。学校もコロナについては躊躇される。・学校では、iPad[を使用]しての授業が行われている。会議もオンラインにて行われるようになり便利になった。 <p>来年度の運営推進会議について</p> <ul style="list-style-type: none">・来年度も2か月に1度、基本は第4週の月曜日に開催していく。 <p>ご家族の参加もしていただきながら、進めていきたい。</p> <p>次回開催日 令和6年5月27日（月）開催予定。</p>
--